

災害時の医療的ケア児等への支援に係る取組みについて(案)

実現の可能性が高い取組み

十分な検討が必要となる取組み

R4

R5

R6以降

R7以降(長期的検討事項)

ネットワークの構築による情報収集

【R4】

- ・支援機関の活動内容を確認、災害時の体制について情報共有
- ・保護者や支援者それぞれにネットワークがあり、協議会委員が所属していたり、関わっていることを確認

【R5】

①社会資源につながっていない医療的ケア児等への災害時における情報提供や安否確認の方法について検討

- ・当事者ネットワークが十分に機能しているのかについて確認
- ・**ネットワークに属していない医療的ケア児等とその家族について、既存のネットワークにつなげていく方法を検討**

②情報連絡系統の確認、情報発信・集約方法の検討

- ・組織図の完成
- ・情報集約:行政の相談窓口について確認
→災害時には、配備職員がいるため障害福祉企画課あてに連絡をいただく。もしくは、市の代表電話番号に連絡、障害福祉企画課につなぐ。
- ・情報発信:行政からの発信について確認
→集約した情報から、必要な情報を施設や協議会委員へ発信
※障害福祉企画課において把握している情報で、できるかぎり要望へ対応する。
- ・連絡ツールの検討:メール、LINEWORKSなど
- ・ネットワークの活用方法について検討
→行政からの情報をそれぞれのネットワークで共有

次第①既存のネットワークにつなげていく方法についてご意見をいただきたいです。

医療的ケアや普段の様子等を記載した個票(手帳やカード)の作成

- ・他市の事例等を情報収集
→参考:つくば市、横浜市 など **参考1~3**
- ・**自助啓発を目的とした医療的ケア児等用の災害対応カード等作成を目指す**
- ・**作成後の配布方法を検討**

次第③カードの案と今後の方針について、ご意見をいただきたいです。

別紙4

別紙5

市内医療的ケア児等の情報把握

行政において把握しておく必要がある医療的ケア児等の情報について検討

参考4~5

【現在の調査施設】

- ①未就学
 - ・市立こども園
 - ・私立こども園、その他施設等
 - ・児童発達支援事業所(センター含む)
- ②就学
 - ・市立小中高等学校
 - ※特別支援教育センターにおいて、看護師が必要な生徒のみ詳細情報を把握
- ③18歳以上
 - ・生活介護事業所

【現在の把握情報】

- ・氏名、生年月日、居住区
- ・事業所利用日 ※生活介護調査のみ
- ・併用利用事業所 ※生活介護調査のみ
- ・医療的ケアの有無と医療的ケアの内容
- ・就学情報 ※未就学調査のみ
- ・計画相談支援事業 ※生活介護調査のみ
- ・個別避難計画作成の有無 ※生活介護調査のみ

【追加予定情報(案)】

- ・依頼時にMEISの登録を促す案内をする
- ・ネットワークに所属しているか確認

防災訓練の実施

- ・西豊田地区実行委員会にて実施
→牧野委員からの情報提供
- ・他市の事例の情報収集
- ・今後実施していくか検討
→実施する場合は、実施時期や実施内容等を十分に検討する必要あり

医療的ケア児等とその家族が支援を必要とする時に連絡・避難できる機関の構築

- ・安否確認システムを導入に係るメリット、デメリット等について、他市の事例等を情報収集

次第④以下3点について、意見をいただきたいです。

①調把握情報:
現在把握している情報に加え、主に災害に関する情報について、把握しておくべき情報があるか。

②調査施設:
現在の調査施設に加え、0歳~3歳までの児童の調査について、病院への調査は可能か。
他に調査した方がよい調査先があるか。

③情報の活用方法:
調査により把握した内容について、災害発生前後における活用方法

啓発を目的としたリーフレットの発信

【R4】

- ・啓発ちらし作成の提案

【R5】

- ・「医療的ケア児等の災害への備えに係る啓発ちらしVer.1」の作成及び関係機関への配布

・**第2弾の内容を検討、第2弾とともにアンケート実施**

別紙2

別紙3

次第②ちらしVer.2の案について、ご意見をいただきたいです。

医療的ケア児等支援協議会における災害時の医療的ケア児等への支援について検討するためのアンケート実施